

とび出せたがね  
ワークショップ

みんなで

いやし効果  
バツグン!!

# 20年後のまちを考える

たのしく

雪を  
ためて...

ためた雨を  
必要な時に

森の中の  
レストラン

風も  
有効利用?

みんなで  
ワイワイ!!

コンパクト  
シティ

新しい病院  
って...?

地熱をつかって  
...!?

食べたい時に  
食べたい物を  
バランスよく

鎮守の杜  
復活!!

近所で  
助け合い

20年後の  
住宅は...

未来の  
乗り物!!

二日連続  
参加だよっ

対象：小学4年生以上の子ども（選考で25名）  
参加費：無料

2015年1月17日（土）・18日（日）  
13:00～16:00  
名古屋都市センター 11階ホール（大研修室）



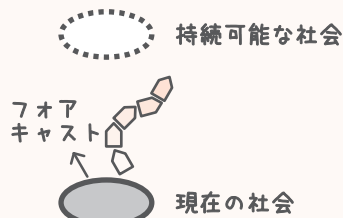
## 20年後のまちを考える

20年後、名古屋のまちはどうなっているのでしょうか。地球環境のため厳しい制約を受けています。皆さんはあまり身近には感じていませんか。持続可能な社会をつかっていくには、地球のことを考えなくてはいいませんが、でも人の欲求も満たしていきたいですよね。節約や我慢、不便ではないエコということです。

思考をバックキャストに変えて、心豊かにくらせる明日のまちを考えてみましょう。

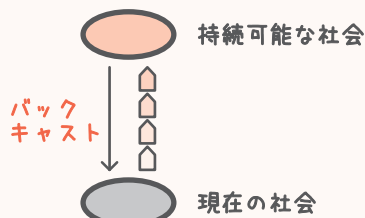
### フォアキャスト

現状の技術をベースにこれからどう取り組むべきか考える方法



### バックキャスト

将来の具体的ビジョンを決めてそこに  
行くにはどうすべきか考える方法



講師  
いしだ ひでき  
**石田秀輝** 先生  
合同会社 地球村研究室 代表  
東北大学名誉教授 博士(工学)

2004 年 INAX(現 LIXIL)取締役 CTO を経て東北大学教授、2014 年より現職、ものづくりのパラダイムシフトに向けて国内外で多くの発信を続けている。特に、2004 年からは、自然のすごさを賢く活かすあたらしいものづくり『ネイチャー・テクノロジー』を提唱、2014 年から『心豊かな暮らし方』の上位概念である『間抜けの研究』を沖永良部島で開始した。また、環境戦略・政策を横断的に実践できる社会人の育成や、子供たちの環境教育にも積極的に取り組んでいる。ネイチャーテック研究会代表、サステナブル・ソリューションズ理事長、ものづくり生命文明機構理事、アースウォッチ・ジャパン副理事長ほか。平成 27 年度版小学校「国語」6 年生の教科書(光村図書出版)に「自然に学ぶ暮らし」が掲載される。

## 申込方法

電話・ファクス・Eメールにて、氏名、〒・住所、電話番号、性別、学年を記入し、名古屋都市センター企画課にお申し込み下さい。受付は **12月19日(金)正午まで**。

名古屋都市センター 企画課

住 所：〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目 1-1

電話番号：052-678-2208 (月曜日休み)

ファクス：052-678-2211

Eメール：dagane@nui.or.jp

## 案内図



## だがね ランド

名古屋都市センターでは、子どものためのまちづくり学習プログラムとして「だがねランド」を開催しています。「夏休みだがねランド」は、夏の1か月をかけて子どもと等身大のまちをつくり、そのまちで遊びます。体験しながら様々な学べる仕組みを盛り込んでいます。その他「とび出せだがねランド」では、外に出かけ実際のまちを見ながら「まちを育むこと」「まちなみはみんなのもの」という考え方を学びます。また、その時々自由にテーマをもうけて行う「とび出せだがねワークショップ」などを行い夏休みのプログラムを補完しています。「だがねランド」は、構築環境としての「まち」について気づき・学びそして考えられる人の育成を目指して充実を図っています。詳しくは、**だがねランド** のホームページをご覧ください。